

Mamori  
『撥水・撥油』  
戦闘機 航空機窓  
船舶全般 窓

護  
Mamori

ガラス・強化樹脂  
ポリカーボネイト

《箇所》 ガラス強化樹脂  
《効果》 撥水 撥油 保護  
《目的》 視界確保  
《継続》 一年以上  
《副効》 保護  
・汚物タンク内窓  
・戦闘機 ヘリ 船舶内窓  
・ヘルメット 防護盾  
・マスク ゴーグルなど

Mamori 神髄 自衛隊の雨嵐時の任務活動の為に考案・開発

一層の皮膜厚は10 $\mu$ m。通常のカーコート剤の35倍以上の皮膜厚を実現。空での空気摩擦や海での塩ざらしを想定したもう一つのuchiko。



航空自衛隊HPより引用

＜参考＞ 1 $\mu$ m = 0.001mm  
※車外装用ガラスコートが約0.3 $\mu$ m  
※uchiko梵極が約3 $\mu$ m～4.5 $\mu$ m

＜スペック＞・硬度6H 接触角110度  
★ 耐久度一層 半年 二層 一年以上  
★ 皮膜厚10 $\mu$ m  
★ 撥水撥油  
★ 水滑落角 9度

ガラスや強化樹脂は uchiko 『梵』 のコート剤でも十分な性能を発揮しますが、戦闘機など常識を超える空気摩擦に耐えられるのか？を考え、更なる皮膜厚と耐久力硬さを追求したもう一つのuchiko 【護】 です。

特に樹脂へは硬いコーティング剤は定着しませんが【護】 はプライマーという一層目に塗布する溶剤を使用することで二液目のフッ素コートの定着を可能にしました（ガラスへはコート剤のみでOK）  
雨嵐時の低速・高速関係なく撥水撥油を持続させ、その効果は半年から最大一年継続し、視界の安全性確保に貢献します。

## 取扱説明

UCHIKO プライマー ※樹脂系の下地として使用 <一液>  
UCHIKO 撥水フッ素コート剤 <二液>

【施工】 ※ガラス面にはプライマー施工は必要なし。

- 1, 清掃後、油膜と水分は残らないようにしてください。
- 2, プライマーを塗布してください。塗るとすぐ乾く程度で大丈夫です。
- 3, 常温で1時間程度乾燥させる。
- 4, 撥水コート剤を塗布する。塗り漏れないように注意する。
- 5, 半日以上乾燥させる

基本 1度塗りですが 2度塗りする場合 4, 5に繰り返しです

強化樹脂やポリカーボネイトはコート剤がダイレクトにつきませんのでプライマーで下地を作ります。

本品は『撥水撥油性能』被膜硬度に優れたもので水滴の角度（接触角にも優れてます）



＜検証動画＞



## 護 Mamori SPM-03

強化樹脂等用 下地プライマー20ml ¥9800  
強化樹脂 ガラス 強コート剤20ml ¥27800

※上記税込

※強化樹脂 ポリカーボネイトにはプライマー必須

・1ロット 10set 送料別

納期は1ヶ月から材料の確保状況により変動。

